

2021年度 日本工学院専門学校											
デザイン科 プロダクトデザイン専攻											
デザイン実習 2A											
対象	2 年次	開講期	前期	区分	必修	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	佐藤 知美			実務経験	有	職種	プロダクトデザイナー				
授業概要											
プロダクト製品コンセプトの読み取り、使いやすさから改善点を発見 フリーハンドスケッチを修得し、アイデアを展開する。 ユーザーを設定し、要求項目に添ったデザインを行う。											
到達目標											
プロダクトデザインを行う際に、必要となる知識を理解し、それを提案の中に展開する 各分野の専門性を上げ、プロダクトデザイン実習4Aに繋げるテーマに辿り着くこと。											
授業方法											
身の回りにあるプロダクトから、デザインをフリーハンドスケッチで表現する。 ドアハンドルと課題 2 のユーザーを設定し、要求項目に添った機能的で美しいデザインを行う。											
成績評価方法											
課題完成度	40%	制作物の発表方法、内容について評価する									
成果発表	20%	提出課題完成度を総合的に評価する									
リサーチ	20%	制作準備と過程を評価する									
平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
実習に遅刻、欠席をしないこと。 実習に必要な材料、道具を持参すること。 実習中は必ず進行状況や進展を報告すること。 提出期限を守り、積極的に発表し、質問すること。											
教科書教材											
参考作品・参考資料等は、授業中に配布、掲示する。											
回数	授業計画										
第1回	ドアハンドル 1 ドアハンドルの事例 使いやすさ紹介 ドアハンドルの改善点の発見										
第2回	ドアハンドル 2 誰への設定、ユーザーの要求事項の整理 マーカースケッチ、ハイライトスケッチ										
第3回	ドアハンドル 3 ドアハンドル、三面図の作成										
第4回	ドアハンドル 4 三面図からモデル、検証して、改善点を発掘 スチレンボード検証モデル製作										
第5回	ドアハンドル 5 モックアップ製作 スタイロフォーム提案モデル製作										
第6回	ドアハンドル 6 モックアップ製作 モデルジェッソ モックアップ製作										

2021年度 日本工学院専門学校	
デザイン科 プロダクトデザイン専攻	
デザイン実習 2A	
第7回	ドアハンドル 7 プレゼンテーション
第8回	課題 2-1 計算機の使いやすさの紹介 ハンドクリーナーの改善点の発見
第9回	課題 2-2 計算機の提案 マーカースケッチ デザインスケッチ、ハイライトスケッチ
第10回	課題 2-3 計算機、三面図の作成
第11回	課題 2-4 三面図からのラフモデル
第12回	課題 2-5 スタイロフォーム提案モデル製作
第13回	課題 2-6 スタイロフォーム提案モデルジェッソ
第14回	課題 2-7 プレゼンボード制作 レイアウト編集、作品撮影、A2サイズボード
第15回	課題 2-8 プレゼンテーション